

82年度
第1期4月~6月
テーマ『ピンハネ』

4月は
仕事でのピンハネ
今夜はその3

★夜間学校ニユズ

釜ヶ崎夜間学校
行 面成区菘ノ茶屋ニール
喜望の家気付
六四七-三九四六(木曜日)
七じり九じり

仲間手配はなぜうまく

いがないのか?.....

ピンハネをなくすためのアし

コシについて話し合おう!!

二今晚7時より喜望の家「集会室」にて

前回は「相対方式」の話し

しをする予定だったが、手

配師、人夫出しを通さずに

直接元請や中請に行く、直

行"や、仲間手配"につい

て話しがはずんだ。

これはたしかにピンハネ

はなくなるが、元請や、中

請の親父から信用がないか

らダメだと言うと、あ、え、ず

の結論が出た。

そこで今回はなぜダメなの
かと言う掘り下げと、それ
がダメなら

①私安や公的機関に紹介さ

せる。

②組合などが認下をうけて

紹介する。などの可能性と

その為にとりかかると言う

話しをします。又、私安が紹

介しない逃げ道としての「相

対方式」にもふれたと聞いていま

大阪府・市は仕事をだせ

全国平均下回る

1.1%の微増

82年度の西日本公共事業受注

西日本建設保証会社は十日

五十六年度の西日本地域(近畿以

西)の公共工事受注高は四兆四千

九百三億円で前年度比一・二%増

の微増にとどまったことを明らか

にした。全国平均の伸び率二・〇

%をさらに下回る結果になったの

は、政府関係の大型プロジェクト

がなくて、国(前年度比一・一%増)

誠)公社・公団・事業団(同七・

一%減)と前年度実績を割り込んだ

ため、府県や市町村など地方自治

体の単独事業も低調だったため

だ。五十七年度の政府関係受注は

七七億の前倒し発注が決まった

が、実際に発注が始まるのは五月

中旬ごろからとみられ、あと一、

二カ月は、関連業界にとってもき

仕事がない日が続いている。残念ながら

今の我々には行政から仕事を引き出すだけ

の力がない。せめて次のことだけでもやっ

て見よう!

米体の悪い仲間は特に市更相に押しかけて

今のうちに体を直そう。入院できなくても

ドマ代だけでも出させよう!

米保険の資格があり体の悪い仲間は傷病を

目い、はいもらおう!

米ドヤのない仲間はセンターの生活相談係

で自強館への短泊を申し込もう!

何もしなければ行政はわしらの苦しみわから

ない。いよいよダメなら後はお祭りだ!!

仲間の声

手配師制度を全面的に

排除せよ!

人間の生活は憲法にて最

低の生活は保障されている。

だが今の釜ヶ崎の労働者の

生活はどうであろう。仕事

はなく、日、日と青カンス

る人は増えている。(中略)

仕事をしたくても仕事はな

く、3食の飯も昼/食だけ

しか食えない状態です。

わからぬ。(中略)

今の安定所のやり方は、

仕事を世話するどころか暴

力手配師とのつながりがあ

るのではないかと疑い

もあります。

又、私は今まではセンター

の発行するプラカードをは

らなないと募集はできないと

思っておりまして。が今は

画用紙はおろか全然何もは

ってない車かほとんどです。(中略)

私は安定所長に訴えます。

このままではセンター身内の在り方

に對して納得できないことはかりです。

サマ回報告 テーマ「ピニハネ」(二期)

センターは「ピニハネ」人夫出しの

育成場所か?

「相対方式」って何や?!

今、釜ヶ崎の状況は

「とにかく仕事がない。それにかおづけがきびしい。」

「飯場の仕事もない。一日おきにしか仕事がない飯場もあるらしい。」

しかし、「こういうひどい状態でも、「ピニハネ」の問題を考

えてゆくことも大事だろうと思

います。

今回は、手配師、人夫出しに

よる「ピニハネ」をなくすには

どうすればよいか、について

前回は「つき、活発な話し合

いがなされました。

ちはそれでごまかされているの
「このまえも、センターに、
なぜここでは職業紹介をしない
のかと抗議したが、とりあって
くれなかった。」

「センターが職業紹介をして
くれない以上、手配師や人夫出
しの手を経ないで仕事に行くに
はどうしたらよいか」

手配師・人夫出しに 代わるものは?

「ワシらが何人かでグループ
をつくって、直接オヤジのここ
ろに仕事にいったらいいし

「けど、九人必要なときに七
人しか集まらなかったらどうし
ようもないな」

「それに、ワシらが
オヤジに信用されるこ
とも必要だし」

「なぜ信用がないの

か、信用されるためにはどうすれ
ばよいか」

「ここで、いきづまる。今後、考え
こいこうということになる。」

「手配師や人夫出しにとっ、て代
わるものとして、他になにが考え
られるだろうか」

「センターに職業紹介をさせる」

「労働組合などの労働者の団体
が職業紹介をする」

「それにしても、現在のよう
に仕事が極端に少ない状況で、「ピ
ニハネをなくすにはどうしたらよ
いか」を議論することへの不満も
あった。」

